

令和元年度 第3回 山梨県中小企業・小規模企業振興会議における意見
～山梨県中小企業・小規模企業振興計画（改定）（素案）について～

- 素案の8ページ等において、「山梨県らしさ」を訴えるような記述が必要ではないか。
- 医療機器産業、水素・燃料電池産業など山梨県の強みを生かし、将来に向けて発展できる分野に中小企業を誘導していくことを1つ山梨らしさというところで記述している。それぞれの施策の中で山梨らしさというのを意識しながら進んでいきたい。

- 2021年から中小企業にも同一労働・同一賃金が適用になる。利益が出しにくくなる。その支援はいかに。
- 課題として同一労働、同一賃金の問題についてもしっかり取り組んでいく。

- 6市4町では中小企業振興条例があるが、各々の市町村が商工分野への取り組みが十分ではない。ここをどのように指導していくのか。
- 商工団体と市町村とのつながりは、まちづくりや物産振興だけ。県からも、市町村に中小企業振興への一層の取り組みを働きかけて欲しい。
- 素案の26ページに「市町村商工行政への支援」として書かせてもらっている。県、商工団体、さらには市町村行政が共通の課題認識をしっかりとって取り組んでいく。

- 商店街の取り組みを促すような支援策が必要ではないか。
- 商業振興のための補助金がある。商店街に対する直接の補助金ではないが市町村を通じて地域の状況に応じた支援を行っている。市町村にも呼びかけながら今後も進めていきたい。

- 素案の施策については、今後、具体的な事業・予算が示されるのか。
- 具体的な支援の内容については事業を展開していく中で県、商工団体、金融機関の皆さんとどのような形で中小企業・小規模事業者を具体的に支援していくのかについて、それぞれの個々の事業の中でしっかり考えていきたい。予算的な話だが、現在、当初予算の編成作業をしていて、それぞれの施策にどんな事業がぶら下がっているのか、展開されていくのかというのを今、まさに整

理をしている段階。今後、素案に記載した基本的な施策にどのような事業が、どのくらいの金額で展開されていくかを資料として整理をしていきたい。

- 「支援」「促進」の使い分けはいかに。
- 「支援」は予算化・事業化されているもの。「促進」は対象者に行動を促すもの。

- 素案についてはこれで良い。実行に移していく時に、人材の育成・確保に向けては、各業界団体等で取り組んでいるものもあるので、これを活用して欲しい。
- ご要望は承知した。

- 地場産業については、印伝、ジュエリー、織物等いろいろなものがある。織物は今、複数社がオリジナルの商品開発をするということで海外展開をしている。ジュエリーも同じような形で地場産業としての基盤はあるので、ブランド化をどうやって行くのかということ。業界としてしっかり作っていければ良いと思っている。
- 地場産業については、商工団体の皆様のご協力をいただきながら、課題解決に向けて支援している。ブランド化を進める際にも、適時に、適正なアドバイザーに関わっていただき、常に寄り添った支援をしていく。

- 郡内と国中で温度差がある。織物業界にも若い人が入ってきているので支援を。また、起業支援もお願いしたい。
- ご要望は承知した。

- UI ターンに向け、山梨のファンづくりを子どもの頃からやって欲しい。
- UI ターンについては学生達に山梨への愛着、山梨の企業の素晴らしさを知っていただけるような情報発信に引き続き力を入れていく。
- 小中学生を対象に、ものづくりの会社、織物、宝飾の会社での見学や体験等の事業を継続して行うので、各団体、企業においては見学等へのご協力をよろしくお願いしたい。

- 国からも人材確保で金融機関にも要請がある。ぜひ、県と連携していきたい。
- ご要望は承知した。

- 15 ページの起業・創業の支援については、市町村や商工団体でも独自のビジネスアイデアコンテストをしているので連携して行って欲しい。
- ご要望は承知した。

- 17 ページの外国人材に係る特定技能について、その定着を図って行って欲しい。
- ご要望は承知した。

- 21 ページの地場産業等の振興については、全国シェアの40%を超えるミネラルウォーターについて記述しなくても良いのか。
- 森林環境部において、製品にとどまらない水ブランドの取り組みをしている。

- 23 ページのBCPの推進については、中小企業診断士も協力している。「損害保険会社」「商工団体」の次に加えられないか。
- 県との直接的な連携先を例示し、その他は「等」に含むこととしている。

- 前回提示された素案の概要を基によくまとめられている。改定後の中小企業振興計画を広く周知されたい。商工業振興資金の利用率が全国で低位。ぜひ、使いやすいものにして欲しい。
- ご要望は承知した。

- 16 ページの「企業のニーズに応じた人材の育成・確保」という記述は、今の時代に合わない気がする。企業のニーズは誤っている場合も結構ある。「地域企業の発展を担う」といった表現の方が良いのではないか。企業にとっても若者にとっても、今の時代にじっくりくる。
- いただいたご意見は検討する。

- 全般的によくまとめられた格好だと思う。知財戦略についてはどのように
なっているのか。
- 10 ページに記載している。

- 16 ページからの「⑥人材の育成・確保」については、主な施策が4～5ペ
ージと他よりも多い。見栄えとしてどうなのかなとは感じる。全体としては分
かりやすく整理された内容である。
- ご意見は承知した。

- 10 の商工会地域においては、中小企業・小規模企業振興条例がない。県と
しても制定を商工会とともに働きかけて欲しい。
- ご要望は承知した。

- 金融機関としては顧客から相談があった場合に、県を含め、各位の協力をい
ただき解決していきたい。
- ご意見は承知した。

以上